

「指導と評価の年間計画」 (シラバス)

教科	科目	解説学年 (年次)	単位数	使用教科書
国語	現代文B	3年	2単位	大修館書店『精選 現代文B』

到達目標	①近代以降のさまざまな文章を的確に理解し、進んで読書をすることによって国語力の向上を図り、人生を豊かにする態度を育てる。 ②多くの文章にふれることにより、ものの見方や感じ方を深め、小論文においても効果的に表現できる能力を身につける。
到達目標に向けての具体的な取組【指導上の留意点】	①名作と呼ばれる作品や論理的な多くの文章を味わい、定期考査において、知識・理解・読む力・書く力の学習成果を確認をする。 ②語句の意味、用法を的確にとらえて語彙を豊かにし、文体や修辞、表現上の特色をとらえて自分の表現にも役立てる。

月	単元・教材名	指導内容	評価方法
4	評論(一) ・「贈り物としてのノブリス・オブリージュ」	・筆者のものの見方のおもしろさを味わい、評論文の魅力を再確認する。	・観察(発言・発表) ・ノート・ワーク ・定期考査
	表現(意見文を書く)	・身のまわりや社会に目を向け、日頃、自分が感じている問題についての意見や主張を効果的に表現する。	・作文 ・発表
5	小説(一) ・赤い繭 ・美神	・名作と呼ばれる作品にふれることで、日本文学の豊かさを理解し、小説の持つさまざまな魅力を再認識する。	・観察(発言・発表) ・ノート・ワーク ・感想文 ・定期考査
6	評論(二) ・こころは見える? ・「あらわれ」と「消え去り」	・解説文における例示の効果に留意しながら、論理的な文章を叙述に即して読む。	・観察(発言・発表) ・ノート・ワーク ・定期考査
7	短歌・俳句 ・短歌十三首 ・俳句十五句	・短歌や俳句を読み、楽しみつつ、日本の詩歌の豊かさを理解する。	・観察(発言・発表) ・暗唱 ・創作 ・定期考査
9	評論(三) ・自然に学ぶ ・自己演技と表情	・抽象的・概念的な用語や表現を理解し、そのような表現と具体的な現実との対応を考えながら読み進める能力を身につける。	・観察(発言・発表) ・ノート・ワーク ・定期考査
10	小説(二) ・舞姫	・文学的な文章を読み、味わうことを通じて、ものの見方、感じ方、考え方を深め、人生を豊かにする態度を身につける。	・観察(発言・発表) ・ノート・ワーク ・感想文 ・定期考査
11	評論(四) ・猫は後悔するか ・地球システムの中の人間	・具体例の提示の仕方と考察の進め方との関係、全体の構成をとらえ、評論文の特徴について理解を深める。	・観察(発言・発表) ・ノート・ワーク ・定期考査
12		・文章を読んで、構成、展開、要旨などを的確にとらえ、その論理性	
1	小説(三) ・檸檬	・文章の内容や形態に応じた表現上の特色、文体の特徴などに注意を払い、その効果などを理解できる力を養う。	・観察(発言・発表) ・ノート・ワーク ・感想文 ・定期考査
2			
3	評論(五) ・無常ということ ・漫馬	・文化や歴史に対する認識についての評論文を読み、自分の考えを深めたり発展させたりする。	・観察(発言・発表) ・ノート・ワーク ・音読・朗読